（臨床研究に関する公開情報）

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

臨床検査技師による胎児超音波検査の検討

[研究責任者]

江南厚生病院　産婦人科　部長　松川　泰

[研究の概要]

超音波検査による胎児形態異常の有無の評価は諸外国においてはすでに出生前評価法の一つとして一般的になっており、個々の評価法に対する各種のガイドラインや指針が提唱されています。しかし、日本では諸外国のガイドラインや指針を参考に医療者が個別に胎児形態異常の評価法を策定し、臨床現場で活用しているのが現状です。そのため医療施設によって内容や時期がさまざまであり、統一性はありません。本研究では当院で行った胎児超音波検査の検査内容、検査時期、異常所見検出率などの検討を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2014 年 7 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の間に、本人の希望により当院にて胎児超音波検査を受検した妊婦および胎児。

●利用するカルテ情報

母体：年齢、受検妊娠週数、分娩週数、分娩様式、既往歴、既往妊娠歴 等

胎児：検査前所見、検査時所見、出生時体重、出生時アプガースコア（1 分後、5 分後）、胎盤重量、胎盤所見、出生後所見 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院　産婦人科　部長　松川　泰

電話　0587−51-3333　　FAX　0587−51-3300